

2023年2月20日

各 位

東京都港区六本木六丁目8番10号
会社名 株式会社モブキャストホールディングス
代表者名 代表取締役CEO 藪 考 樹
(コード番号: 3664 東証グロース)
問合せ先 取締役CFO管理本部長 岡 田 晋
(TEL.03 - 5414 - 6830)

(開示事項の訂正)

「営業外費用及び特別損失の計上(連結決算)並びに特別利益及び特別損失の計上(個別決算)に関するお知らせ」の一部訂正について

当社が2023年2月13日付で公表しておりました「営業外費用及び特別損失の計上(連結決算)並びに特別利益及び特別損失の計上(個別決算)に関するお知らせ」について、誤記載及び記載漏れがあり開示事項の訂正すべき点が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

訂正箇所は下線をひいております。

(訂正前)

1. 営業外費用及び特別損失の計上について(連結決算)

1) 支払利息(営業外費用)

金融機関等からの借入に伴う支払利息5百万円を営業外費用として計上いたしました。

2) 雑損失(営業外費用)

連結子会社において、店舗閉鎖に伴い発生した原状回復費用等8百万円を雑損失として計上いたしました。

3) 減損損失(特別損失)

当社及び連結子会社において保有する固定資産等について、当該固定資産に係る回収可能性を

検討した結果、減損損失を 39 百万円計上いたしました。これは主に当社が保有する固定資産を対象にしたものであります。

2. 特別利益及び特別損失の計上について（個別決算）

1) 関係会社事業損失引当金戻入益（特別利益）

今回、2022 年 12 月期第 4 四半期連結会計期間の当社の個別決算において、2022 年 12 月末の確定した四半期財務諸表をもとに計算した結果、関係会社事業損失引当金戻入益が 49 百万円発生し、特別利益として計上いたしました。なお、当該特別利益は、連結決算上は相殺消去されるため、連結業績への影響はありません。

2) 投資有価証券評価損（特別損失）

連結子会社の評価を見直したことにより、投資有価証券評価損 101 百万円を特別損失として計上いたしました。なお、当該特別損失は、連結決算上は相殺消去されるため、連結業績への影響はありません。

3. 業績に与える影響

上記、「1. 営業外費用及び特別損失の計上について（連結決算）」の内容につきましては、本日開示の「2022 年 12 月期 決算短信[日本基準]（連結）」に反映しております。

（訂正後）

1. 営業外費用及び特別損失の計上について（連結決算）

1) 支払利息（営業外費用）

金融機関等からの借入に伴う支払利息 5 百万円を営業外費用として計上いたしました。

2) 雑損失（営業外費用）

連結子会社において、店舗閉鎖に伴い発生した原状回復費用等 8 百万円を雑損失として計上いたしました。

3) 減損損失（特別損失）

当社及び連結子会社において保有する固定資産等について、当該固定資産に係る回収可能性を検討した結果、減損損失を 39 百万円計上いたしました。これは主に当社が保有する固定資産を対象にしたものであります。

2. 特別利益及び特別損失の計上について（個別決算）

1) 関係会社事業損失引当金戻入益（特別利益）

今回、2022年12月期第4四半期連結会計期間の当社の個別決算において、2022年12月末の確定した四半期財務諸表をもとに計算した結果、関係会社事業損失引当金戻入益が49百万円発生し、特別利益として計上いたしました。なお、当該特別利益は、連結決算上は相殺消去されるため、連結業績への影響はありません。

2) 関係会社株式評価損（特別損失）

連結子会社の評価を見直したことにより、関係会社株式評価損99百万円を特別損失として計上いたしました。なお、当該特別損失は、連結決算上は相殺消去されるため、連結業績への影響はありません。

3) 減損損失（特別損失）

当社が保有する固定資産について、当該固定資産に係る回収可能性を検討した結果、減損損失を33百万円計上いたしました。

3. 業績に与える影響

上記、「1. 営業外費用及び特別損失の計上について（連結決算）」の内容につきましては、本日開示の「2022年12月期 決算短信[日本基準]（連結）」に反映しております。

以上